

再編・統合等の議論が必要な公立・ 公的病院等に係る分析結果について

医務薬事課

○ 背景

国では、地域医療構想調整会議において、2017～2018年度の2年間程度で集中的な検討を進めることとした中で、特に公立・公的医療機関等に対しては、それぞれ「新公立病院改革プラン」、「公的医療機関等2025プラン」を策定し、民間医療機関との役割分担を踏まえ、公立・公的医療機関等でなければ担えない分野へ重点化された具体的対応方針であるか確認することを求めてきた。

具体的対応方針の集計結果、2025年の病床見込みが、現状と比べ、急性期からの転換が進んでいない、トータルの病床数が横ばい傾向となっていることなどから、地域医療構想の実現に向けた更なる取組が必要と判断したものの。

○ 公表の目的

- ・ 病床数が多い高度急性期・急性期機能に着目した客観的なデータを国から提供し、急性期病棟を持つ医療機関が、改めて、今後の医療機能のあり方を考える契機にしようとしたもの。
- ・ 各病院の機能分化・連携、ダウンサイジングなどを決定づけるものではなく、今回の分析だけでは判断しえない地域の実情に関する知見も補いながら、調整会議の議論を活性化し、議論を尽くすことを求めている。

本県における診療実績データの分析結果（1）

（1）「診療実績が特に少ない病院」

各構想区域の人口規模ごとに、9領域の診療実績に係る一定の水準を設け、各領域のすべてで、その水準に満たないもの

医療機関施設名	「がん」肺・呼吸器	「がん」乳腺	「がん」消化器（消化管／肝胆膵）	「がん」泌尿器／生殖器	「がん」放射線療法	対する心臓カテーテル手術	「心筋梗塞等の心血管疾患」急性心筋梗塞に な心疾患	「心筋梗塞等の心血管疾患」外科手術が必要	「脳卒中」超急性期脳卒中加算	「脳卒中」脳動脈瘤クリッピング術等	「脳卒中」開頭血腫除去術等	「脳卒中」血栓除去術等の脳血管内手術	「救急医療」救急搬送等の医療	「救急医療」大腿骨骨折等	中治療室管理料等	「小児医療」小児入院医療管理料・新生児集	「周産期医療」分娩件数	「周産期医療」ハイリスク分娩管理加算	「災害医療」	「へき地医療」	「研修・派遣機能」
大館市立扇田病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
湖東厚生病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
市立大森病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

※一定の水準を下回り診療実績が特に少ない、または、「災害医療」「へき地医療」「研修・派遣機能」を担っていない項目に●印を付している

本県における診療実績データの分析結果（2）

(2) 「構想区域内に、類似の診療実績を有する医療機関が2つ以上あり、かつ、近接している病院」

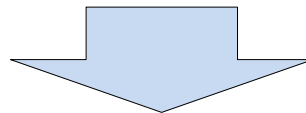
6領域において、診療実績はあるが、類似の診療実績を有する医療機関が、車で移動距離20分以内に近接している場合

医療機関施設名	「がん」	「がん」	「がん」	「がん」	「がん」	対する心臓力	「心筋梗塞等の心臓力」	「心筋梗塞等の心臓力」	「脳卒中」	「脳卒中」	「脳卒中」	「脳卒中」	「救急医療」	「救急医療」	中治療室管理料等	「小児医療」	「周産期医療」	「周産期医療」
大館市立扇田病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
独立行政法人地域医療機能推進機構 秋田病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
羽後町立羽後病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

今後の議論の進め方（1）

1 令和2年1月17日「公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証等について（通知）」

厚生労働省は、各都道府県に対し、診療データの分析の結果、再検証の対象となった公立・公的医療機関等の具体的対応の方針が、真に地域医療構想の実現に沿ったものか再検討の上、調整会議において改めて協議し合意を得ることなどの、今後の進め方に関する通知を発出



2 令和2年1月28日「具体的対応方針の再検証について（県健康福祉部長通知）」

国の通知に基づき、県から「再検証対象医療機関」に対して、医療介護基金や国の新たな財政支援の活用も含め、具体的対応方針の再検証の実施を求める通知を発出

具体的対応方針の再検証の概要

1 再検証の対象（以下「再検証対象医療機関」という。）

- 「(A) 診療実績が特に少ない」の要件に9領域全て該当
- 「(B) 類似かつ近接」の要件に6領域全て該当

2 再検証の基本的な進め方

○都道府県

再検証対象医療機関に対し、具体的対応方針についての再検討を要請する。

○再検証対象医療機関

次の①から③に関する検討を行い、その結果を反映した具体的対応方針について、調整会議で再検証を経た上で合意を得る。

3 再検証の内容

- ① **現在の地域における急性期機能や、将来の人口推移とそれに伴う医療需要の変化等の医療機関を取り巻く環境を踏まえた、2025年を見据えた自医療機関の役割**
- ② **分析対象とした領域ごとの医療機能の方向性（他との機能統合や連携、機能縮小等）**
- ③ **①②を踏まえた機能別の病床数の変動**

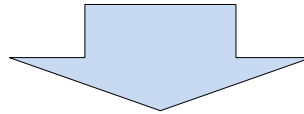
※「(B)類似かつ近接」の要件に6領域全て該当している再検証対象医療機関

①・②・③のほか、構想区域全体における、領域（今般分析対象とした6領域を必ず含む。）ごとの2025年の各医療機関の役割分担の方向性等（必要に応じて、病床数や医療機能を含む。）を調整会議で協議

今後の議論の進め方（２）

3 再検証の実施

再検証対象医療機関による具体的対応方針の再検証を実施



4 地域医療構想調整会議の開催（４月以降）

再検証対象医療機関での具体的対応方針の再検証が終了した後、各地域医療構想調整会議を開催

※再検証の期限（医政発0304第9号 令和2年3月4日 厚生労働省医政局長通知）

2019年度中とされていた再検証・見直しの期限について、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、政府でのイベント等の中止・延期の対応要請を踏まえ、厚生労働省において改めて整理することとする。

※再検証対象医療機関を除く公立・公的医療機関等への対応

一部の領域において「診療実績が特に少ない」又は「類似かつ近接」の要件に該当した公立・公的医療機関等の具体的対応方針について、調整会議において改めて議論する。

○ 背景

国では、地域医療構想調整会議において、2017～2018年度の2年間程度で集中的な検討を進めることとした中で、特に公立・公的医療機関等に対しては、それぞれ「新公立病院改革プラン」、「公的医療機関等2025プラン」を策定し、民間医療機関との役割分担を踏まえ、公立・公的医療機関等でなければ担えない分野へ重点化された具体的対応方針であるか確認することを求めてきた。

具体的対応方針の集計結果、2025年の病床見込みが、現状と比べ、急性期からの転換が進んでいない、トータルの病床数が横ばい傾向となっていることなどから、地域医療構想の実現に向けた更なる取組が必要と判断したものの。

○ 公表の目的

- ・ 病床数が多い高度急性期・急性期機能に着目した客観的なデータを国から提供し、急性期病棟を持つ医療機関が、改めて、今後の医療機能のあり方を考える契機にしようとしたもの。
- ・ 各病院の機能分化・連携、ダウンサイジングなどを決定づけるものではなく、今回の分析だけでは判断しえない地域の実情に関する知見も補いながら、調整会議の議論を活性化し、議論を尽くすことを求めている。

本県における診療実績データの分析結果（1）

（1）「診療実績が特に少ない病院」

各構想区域の人口規模ごとに、9領域の診療実績に係る一定の水準を設け、各領域のすべてで、その水準に満たないもの

医療機関施設名	「がん」 「がん」 「がん」 「がん」 「がん」	「がん」 「がん」 「がん」 「がん」 「がん」	「がん」 「がん」 「がん」 「がん」 「がん」	「がん」 「がん」 「がん」 「がん」 「がん」	「がん」 「がん」 「がん」 「がん」 「がん」	「がん」 「がん」 「がん」 「がん」 「がん」	「がん」 「がん」 「がん」 「がん」 「がん」	「がん」 「がん」 「がん」 「がん」 「がん」	「がん」 「がん」 「がん」 「がん」 「がん」	「がん」 「がん」 「がん」 「がん」 「がん」	「がん」 「がん」 「がん」 「がん」 「がん」	「がん」 「がん」 「がん」 「がん」 「がん」	「がん」 「がん」 「がん」 「がん」 「がん」	「がん」 「がん」 「がん」 「がん」 「がん」	「がん」 「がん」 「がん」 「がん」 「がん」	「がん」 「がん」 「がん」 「がん」 「がん」
大館市立扇田病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
湖東厚生病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
市立大森病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

※一定の水準を下回り診療実績が特に少ない、または、「災害医療」「へき地医療」「研修・派遣機能」を担っていない項目に●印を付している

本県における診療実績データの分析結果（2）

(2) 「構想区域内に、類似の診療実績を有する医療機関が2つ以上あり、かつ、近接している病院」

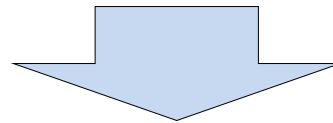
6領域において、診療実績はあるが、類似の診療実績を有する医療機関が、車で移動距離20分以内に近接している場合

医療機関施設名	「がん」 「がん」 「がん」 「がん」 「がん」	「がん」 「肺・呼吸器」	「がん」 「消化器」 「消化管」 「肝胆膵」	「がん」 「泌尿器」 「生殖器」	「がん」 「放射線療法」	対する心臓カテーテル手術	「心筋梗塞等の心血管疾患」 「急性心筋梗塞に な心疾患」	「心筋梗塞等の心血管疾患」 「外科手術が必要」	「脳卒中」 「超急性期脳卒中加算」	「脳卒中」 「脳動脈瘤クリッピング術等」	「脳卒中」 「開頭血腫除去術等」	「脳卒中」 「血栓除去術等の脳血管内手術」	「救急医療」 「救急搬送等の医療」	「救急医療」 「大腿骨骨折等」	中治療室管理料等	「小児医療」 「小児入院医療管理料・新生児集」	「周産期医療」 「分娩件数」	「周産期医療」 「ハイリスク分娩管理加算」
大館市立扇田病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
独立行政法人地域医療機能推進機構 秋田病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
羽後町立羽後病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

今後の議論の進め方（1）

1 令和2年1月17日「公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証等について（通知）」

厚生労働省は、各都道府県に対し、診療データの分析の結果、再検証の対象となった公立・公的医療機関等の具体的対応の方針が、真に地域医療構想の実現に沿ったものか再検討の上、調整会議において改めて協議し合意を得ることなどの、今後の進め方に関する通知を発出



2 令和2年1月28日「具体的対応方針の再検証について（県健康福祉部長通知）」

国の通知に基づき、県から「再検証対象医療機関」に対して、医療介護基金や国の新たな財政支援の活用も含め、具体的対応方針の再検証の実施を求める通知を発出

具体的対応方針の再検証の概要

1 再検証の対象（以下「再検証対象医療機関」という。）

- 「(A) 診療実績が特に少ない」の要件に9領域全て該当
- 「(B) 類似かつ近接」の要件に6領域全て該当

2 再検証の基本的な進め方

○都道府県

再検証対象医療機関に対し、具体的対応方針についての再検討を要請する。

○再検証対象医療機関

次の①から③に関する検討を行い、その結果を反映した具体的対応方針について、調整会議で再検証を経た上で合意を得る。

3 再検証の内容

- ① **現在の地域における急性期機能や、将来の人口推移とそれに伴う医療需要の変化等の医療機関を取り巻く環境を踏まえた、2025年を見据えた自医療機関の役割**
- ② **分析対象とした領域ごとの医療機能の方向性（他との機能統合や連携、機能縮小等）**
- ③ **①②を踏まえた機能別の病床数の変動**

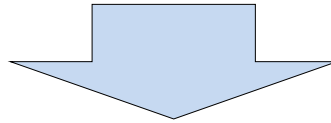
※「(B)類似かつ近接」の要件に6領域全て該当している再検証対象医療機関

①・②・③のほか、構想区域全体における、領域（今般分析対象とした6領域を必ず含む。）ごとの2025年の各医療機関の役割分担の方向性等（必要に応じて、病床数や医療機能を含む。）を調整会議で協議

今後の議論の進め方（2）

3 再検証の実施

再検証対象医療機関による具体的対応方針の再検証を実施



4 地域医療構想調整会議の開催（4月以降）

再検証対象医療機関での具体的対応方針の再検証が終了した後、各地域医療構想調整会議を開催

※再検証の期限（医政発0304第9号 令和2年3月4日 厚生労働省医政局長通知）

2019年度中とされていた再検証・見直しの期限について、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、政府でのイベント等の中止・延期の対応要請を踏まえ、厚生労働省において改めて整理することとする。

※再検証対象医療機関を除く公立・公的医療機関等への対応

一部の領域において「診療実績が特に少ない」又は「類似かつ近接」の要件に該当した公立・公的医療機関等の具体的対応方針について、調整会議において改めて議論する。

コード & 構想区域	医療機関施設名	合計病床数	高度急性期病床数	急性期病床数	回復期病床数	慢性期病床数	休養中等病床数	稼働率 (高度急性期・急性期病床)	公立・公的医療機関等	人口区分	基幹型臨床研修病院	特定機能病院	地域医療支援病院	災害拠点病院	へき地拠点病院	総合周産期母子医療センター	地域周産期母子医療センター	公立病院新改革プラン策定対象	公的等2025プラン対象	民間の地域医療支援病院	A 診療実績が特に少ない										該当数	B 類似かつ近接					該当数	再検証要請対象医療機関	平成29年度病床機能報告の報告後に、医療機関の廃止並びに高度急性期及び急性期機能の廃止が行われた公立・公的医療機関等
																					がん	脳卒中	救急医療	小児医療	周産期医療	災害医療	へき地医療	研修・派遣機能	がん	脳卒中		救急医療	小児医療	周産期医療					
0501大館・鹿角	大館市立総合病院	375	0	375	0	0	0	74%	○	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	3	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1					
0501大館・鹿角	かつの厚生病院	262	0	152	55	0	55	62%	○	4				○	○					○	●	●	●	3	●		●					2							
0501大館・鹿角	大館市立扇田病院	104	0	62	0	42	0	77%	○	4										○	●	●	●	9	●	●	●	●	●	●	●	●	6	●					
0501大館・鹿角	独立行政法人労働者健康福祉機構 秋田労災病院	250	0	150	46	54	0	70%	○	4										○	●	●	●	7	●	●	●	●	●	●	●	●	5						
0502北秋田	北秋田市民病院	272	0	166	58	0	48	82%	○	5				○	○					○	●	●	●	5	●	●	●	●				3							
0503能代・山本	能代厚生医療センター	392	0	344	48	0	0	81%	○	5	○			○						○	●	●	●	4	●	●	●	●				3							
0503能代・山本	独立行政法人地域医療機能推進機構 秋田病院	167	0	167	0	0	0	82%	○	5										○	●	●	●	7	●	●	●	●	●	●	●	●	6	●					
0503能代・山本	能代山本医師会病院	200	0	165	0	35	0	82%	○	5			○							○	●	●	●	7	●	●	●	●	●	●	●	●	5						
0504秋田周辺	秋田県立脳血管研究センター	184	20	126	38	0	0	64%	○	3			○							○	●	●	●	7	●	●	●	●	●	●	●	●	5						
0504秋田周辺	秋田赤十字病院	480	85	379	0	0	16	84%	○	3	○		○	○		○				○	●	●	●	2	●	●	●	●	●	●	●	●	4						
0504秋田周辺	男鹿みなと市民病院	145	0	145	0	0	0	87%	○	3				○						○	●	●	●	7	●	●	●	●	●	●	●	●	5						
0504秋田周辺	秋田大学医学部附属病院	577	491	86	0	0	0	88%	○	3	○	○		○						○	●	●	●	1			●	●				2							
0504秋田周辺	湖東厚生病院	100	0	56	44	0	0	53%	○	3										○	●	●	●	9	●	●	●	●	●	●	●	●	5	●					
0504秋田周辺	市立秋田総合病院	374	6	329	39	0	0	77%	○	3	○									○	●	●	●	4	●	●	●	●	●	●	●	●	5						
0504秋田周辺	秋田厚生医療センター	477	6	421	50	0	0	83%	○	3	○			○						○	●	●	●	3	●	●	●	●	●	●	●	●	4						
0505由利本荘・にかほ	由利組合総合病院	602	7	357	109	0	129	66%	○	4	○			○	○					○	●	●	●	0								0							
0506大仙・仙北	大曲厚生医療センター	437	0	328	109	0	0	84%	○	4	○			○						○	●	●	●	3								0							
0506大仙・仙北	市立角館総合病院	170	0	170	0	0	0	20%	○	4	○			○						○	●	●	●	4	●		●					2							
0507横手	市立大森病院	150	0	50	0	100	0	102%	○	5										○	●	●	●	9	●	●	●	●	●	●	●	●	4	●					
0507横手	市立横手病院	225	0	178	47	0	0	73%	○	5	○									○	●	●	●	5	●	●	●	●	●	●	●	●	5						
0507横手	平鹿総合病院	586	10	410	113	0	53	82%	○	5	○			○	○					○	●	●	●	0								0							
0508湯沢・雄勝	羽後町立羽後病院	168	0	114	54	0	0	71%	○	5										○	●	●	●	8	●	●	●	●	●	●	●	●	6	●					
0508湯沢・雄勝	雄勝中央病院	380	0	275	48	0	57	70%	○	5	○			○						○	●	●	●	4	●	●	●	●				3							

コード & 構想区域	医療機関施設名	実績の実数											分析項目ごとのA評価											分析項目ごとのB評価																		
		【がん】 放射線療法	【がん】 泌尿器/生殖器	【がん】 消化器 (消化管/肝胆膵)	【がん】 乳腺	【がん】 肺・呼吸器	【心筋梗塞等の心血管疾患】 急性心筋梗塞に対する心臓カテーテル手術	【脳卒中】 脳動脈瘤クリッピング術等	【脳卒中】 起急性期脳卒中加算	【脳卒中】 急性心筋梗塞に対する心臓カテーテル手術	【脳卒中】 血栓除去術等の脳血管内手術	【脳卒中】 開頭血腫除去術等	【脳卒中】 脳動脈瘤クリッピング術等	【救急医療】 救急搬送等の医療	【救急医療】 大腸骨折等	【小児医療】 小児入院医療管理料・新生児集中治療室管理料等	【周産期医療】 分娩件数	【周産期医療】 ハイリスク分娩管理加算	【がん】 放射線療法	【がん】 泌尿器/生殖器	【がん】 消化器 (消化管/肝胆膵)	【がん】 乳腺	【がん】 肺・呼吸器	【心筋梗塞等の心血管疾患】 急性心筋梗塞に対する心臓カテーテル手術	【脳卒中】 脳動脈瘤クリッピング術等	【脳卒中】 起急性期脳卒中加算	【脳卒中】 血栓除去術等の脳血管内手術	【脳卒中】 開頭血腫除去術等	【脳卒中】 脳動脈瘤クリッピング術等	【救急医療】 救急搬送等の医療	【救急医療】 大腸骨折等	【小児医療】 小児入院医療管理料・新生児集中治療室管理料等	【周産期医療】 分娩件数	【周産期医療】 ハイリスク分娩管理加算								
0501大館・鹿角	大館市立総合病院	*	*	15	*	*	0	0	0	0	*	0	888	*	179	48	36	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0501大館・鹿角	かつの厚生病院	0	*	*	0	0	0	0	0	*	*	0	983	*	0	20	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0501大館・鹿角	大館市立扇田病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	126	0	0	0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0501大館・鹿角	独立行政法人労働者健康福祉機構 秋田労災病院	0	*	*	0	0	0	0	0	0	0	0	383	*	0	0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0502北秋田	北秋田市民病院	0	*	*	0	0	0	0	0	0	0	0	1,322	*	0	*	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0503能代・山本	能代厚生医療センター	0	*	11	*	11	0	0	0	0	0	0	2,061	*	0	42	*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0503能代・山本	独立行政法人地域医療機能推進機構 秋田病院	0	*	*	*	0	0	0	0	0	0	0	508	*	0	0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0503能代・山本	能代山本医師会病院	*	*	13	*	0	0	0	0	0	0	0	475	*	0	0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0504秋田周辺	秋田県立脳血管研究センター	0	0	0	0	0	0	0	0	*	*	*	605	0	0	0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0504秋田周辺	秋田赤十字病院	*	*	14	*	*	*	0	*	*	0	0	2,985	10	354	84	29	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0504秋田周辺	男鹿みなと市民病院	0	0	*	0	0	0	0	0	0	0	0	673	*	0	0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0504秋田周辺	秋田大学医学部附属病院	10	*	15	20	43	*	16	0	*	*	0	1,892	*	438	18	*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0504秋田周辺	湖東厚生病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	67	0	0	0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0504秋田周辺	市立秋田総合病院	0	*	14	*	*	*	*	*	0	0	0	2,307	*	364	19	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0504秋田周辺	秋田厚生医療センター	*	*	15	13	*	*	0	0	0	0	0	3,543	15	318	29	*	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0505由利本荘・にかほ	由利組合総合病院	*	*	*	*	10	*	*	0	*	*	*	2,427	10	321	25	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0506大仙・仙北	大曲厚生医療センター	*	*	14	*	13	*	0	0	*	*	*	2,971	*	122	23	24	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0506大仙・仙北	市立角館総合病院	0	*	*	0	0	0	0	0	*	0	*	1,367	*	0	*	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0507横手	市立大森病院	0	0	*	0	0	0	0	0	0	0	0	209	*	0	0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0507横手	市立横手病院	0	*	*	*	0	0	0	0	0	0	0	1,076	*	0	19	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0507横手	平鹿総合病院	*	*	10	*	*	10	*	0	*	0	0	2,882	*	648	39	44	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0508湯沢・雄勝	羽後町立羽後病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	448	*	0	0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0508湯沢・雄勝	雄勝中央病院	0	*	*	*	0	0	0	0	0	0	0	1,287	*	0	10	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

由利組合総合病院

○基本情報について (H29年6月時点)

	民間の地域医療支援病院	公的等2025プラン対象	公立病院新改革プラン策定対象	地域周産期母子医療センター	総合周産期母子医療センター	へき地拠点病院	災害拠点病院	地域医療支援病院	特定機能病院	基幹型臨床研修病院	人口区分	公立・公的医療機関等	稼働率(高度急性期・急性期病床)	休棟中等病床数	慢性期病床数	回復期病床数	急性期病床数	高度急性期病床数	合計病床数
											4	○	66%	129	0	109	357	7	602

※人口区分 4: 人口10万人以上20万人未満の構想区域

○概要

基幹型臨床研修病院・災害拠点病院・へき地拠点病院の指定などの急性期全般における専門的医療を担っている。

A 診療実績が特に少ない(9項目中、●は無し)

B 類似かつ近接(6項目中、●は無し)

○A評価

領域	がん				管疾患 等の心 血管疾患	心筋梗塞 等の心 血管疾患	脳卒中				救急医療	小児医療	周産期医療	災害医療	へき地医療	遺機能	研修・派遣
	肺・呼吸器	乳腺	消化器(消化管/肝胆膵)	泌尿器/生殖器			放射線療法	心筋梗塞	外科手術が必要な心疾患	超急性期脳卒中加算							
分析項目																	
A評価																	
分析項目ごとのA評価	●					●	●										
33.3パーセンタイル値	2	1	3	4	4	2	2	1	1	1	1	419	4	210	16	10	
実績数	1	2	4	9	10	2	1	0	4	3	1	2427	10	321	25	14	○ ○ ○

(i) > (ii) の場合

(i)

(ii)

※「周産期医療」において、分析ごとのA評価が2つとも●であっても、

総合周産期母子医療センター又は地域周産期母子医療センターに指定されている場合には、評価は●とならない。

○ B評価

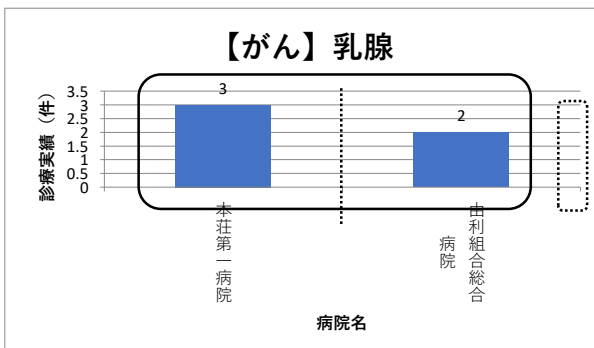
領域	がん				心筋梗塞等の疾患		脳卒中			救急医療		小児医療	周産期医療			
分析項目	肺・呼吸器	乳腺	消化器（消化管／肝胆膵）	泌尿器／生殖器	放射線療法	心筋梗塞	外科手術が必要な心疾患	超急性期脳卒中加算	クリッピング術等	開頭血腫除去術等	脳血管内治療	救急搬送等の医療	大腿骨折等	小児入院管理料等	分娩件数	ハイリスク分娩管理加算
B評価	●						○									
分析項目ごとのB評価	●						○									
※分析項目ごとのB評価の要因	実績多数（類似の実績ではない）	類似かつ近接【下記参照】	実績多数（類似の実績ではない）	実績多数（類似の実績ではない）	実績多数（類似の実績ではない）	実績多数（類似の実績ではない）	実績多数（類似の実績ではない）	診療実績0件	実績多数（類似の実績ではない）	実績多数（類似の実績ではない）	実績多数（類似の実績ではない）	実績多数（類似の実績ではない）	実績多数（類似の実績ではない）	実績多数（類似の実績ではない）	実績多数（類似の実績ではない）	実績多数（類似の実績ではない）
	※他医療機関すべて0件		※他医療機関すべて0件	※他医療機関すべて0件	※他医療機関すべて0件	※他医療機関すべて0件		※他医療機関すべて0件	※他医療機関すべて0件	※他医療機関すべて0件	※他医療機関すべて0件	※他医療機関すべて0件	※他医療機関すべて0件	※他医療機関すべて0件	※他医療機関すべて0件	※他医療機関すべて0件

※「類似かつ近接」と評価されているものでも、A項目において●がついているものは表示されないの、上の表では、○で表している。

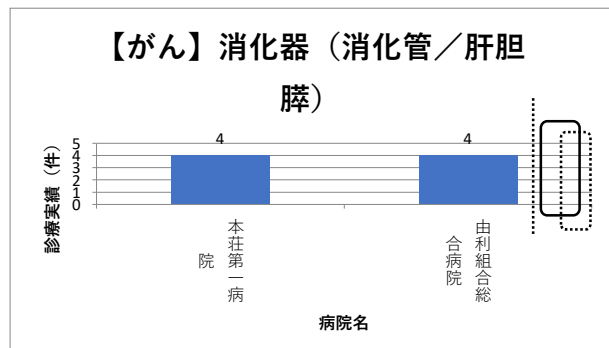
※「周産期医療」において、分析ごとの評価が2つとも●であっても、

総合周産期母子医療センター又は地域周産期母子医療センターに指定されている場合には、評価は●とならない。

(1) 救急搬送等の医療



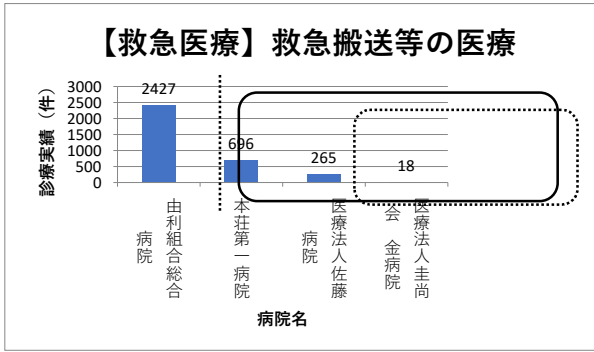
(2) 大腿骨折等



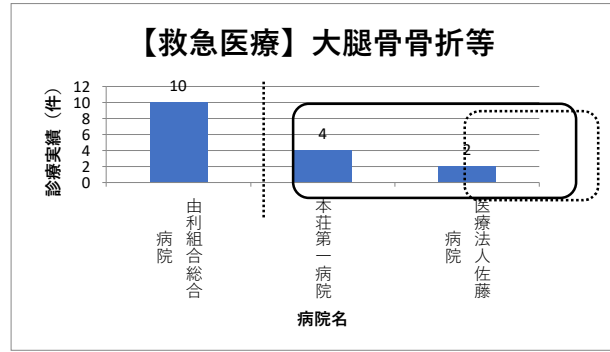
※本荘第一、由利組合の実績が同数である。

この場合、構想区域内に「類似の実績をもつ」の対象が存在しない。と判定される。

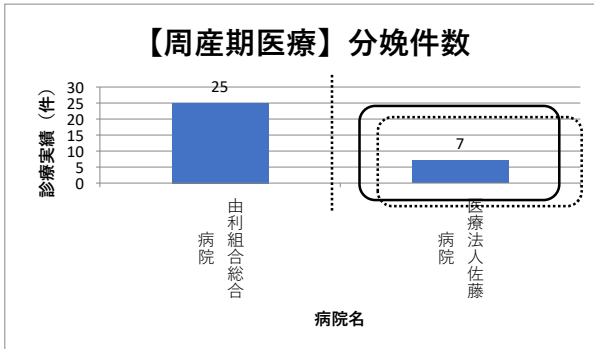
(1) 救急搬送等の医療



(2) 大腿骨骨折等



(3) 分娩件数



○グラフ内の表示について

50%ライン



50%ライン (縦: 点線)

類似の実績グループ

類似の実績グループ

類似の実績グループ (実線の囲み)

A項目グループ

A項目で"●"

A項目で"●" (点線の囲み)